

令和5年度「NHK 歳末たすけあい 第2次助成(B)」申請受付について

社会福祉法人 千葉県共同募金会

千葉県共同募金会では今年も共同募金運動の一環として、令和5年度（第73回）「NHK歳末たすけあい運動」を12月1日から25日まで、全国一斉に実施する予定となっております。

つきましては、別添『「NHK歳末たすけあい」助成要綱』に基づき、助成金の申請される場合は、下記により必要な書類をご提出ください。

記

1 助成対象

施設が所属する団体：「NHK歳末たすけあい助成要綱」のとおり。

（別表1「NHK歳末助成対象施設種別一覧」参照）

1 法人につき3施設まで申請可能。※8 注意事項をご参照ください。

2 助成内容

助成施設を通じた施設利用者への助成（施設利用者の役に立つ備品（耐久財に限る）の購入費（設置費・修繕費を含む）等に対する助成）ただし、撤去にかかる費用は対象外。

【助成例】

*介護・看護・療育用品

車イス・歩行車・ストレッチャー・エアーマットレス・防水シート・手すり等・
オムツ交換車・清拭車・痰吸引器・入浴介助用品・作業療法用品・療育おもちゃ等

*就労支援、生活用品

業務用調理器具・就労用機器・温水便座・暖房器具・洗濯機・冷蔵庫・シーラー等

*防災備品

非常用持出袋・防災ずきん・テント・非常灯・発電機等

*衛生備品

掃除機・加湿器・空気清浄機・パーテーション・消毒用機材等

【助成対象外】

*事務用品・・・・・・・・・・パソコン、プリンター及び周辺機器等

*レクリエーション用品・・・カラオケ、マイク、アンプ、スクリーン等

3 助成率・助成額

- ・ 助 成 率 基本基準額 算定額の最大 75%（千円未満切捨）
NPO法人、任意団体 算定額の最大100%（千円未満切捨）
- ・ 助成上限額 20万円

4 対象外

- ・ 指定管理者制度に基づく事業
- ・ 令和5年度に赤い羽根共同募金から広域助成を受ける（受けた）施設
- ・ 令和3年度～令和5年度にNHK歳末たすけあい助成を受ける（受けた）施設

5 申請書類（書類は当会ホームページ（<https://www.akaihane-chiba.jp>）からダウンロード可能）

No.	書 類 名	注意事項
1	令和5年度NHK歳末たすけあい<第2次助成(B)>申請書	
2	令和5年度NHK歳末たすけあい<第2次助成(B)>申請内訳	備品の種類は 最大5品目まで
3	見積書（複写） ※寄付者からの浄財で購入するものです。 最大限に値引きされたものを提出してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 要見積もり合わせ（2社以上） なお購入合計額または単価が10万円未満の場合は1社可 ただし同一品目の合計額が10万円以上の場合は2社以上必要 ・ 定価と見積価格が比較できる仕様のもの（定価がオープン価格の場合はこの限りではない。） ・ 消費税、送料は申請額に含む ・ ネット販売の場合、業者HP画面可 但し、必ず見積価格（購入予定価格）、販売店名が明示されているもの ・ 申請するものを蛍光ペン等で囲む
4	商品カタログ等 （カタログが厚い場合は該当ページを切り取り） ※必要部分… メーカー名、物品写真、型式、標準価格	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要部分を蛍光ペン等で囲む ・ 業者ホームページ画面印刷可 ・ 申請する物のページのみ提出
5	・ 定款	
6	・ 申請施設の事業認可書または事業所指定通知書等の写し	

6 書類提出

受付期間：令和5年11月1日（水）～11月22日（水）必着

提出方法：郵送または持込

7 助成時期

助成決定通知 令和5年12月下旬～令和6年1月上旬頃

事業結果報告提出 令和6年3月上旬

助成金送金 令和6年3月下旬

＜清算払い＞ **助成決定通知後**に貴団体で対象備品の発注、支払いを行い、当会に事業結果報告書類（納品書・請求書・領収書等の複写、備品写真など）を提出。

8 注意事項

- ・ 申請は **1法人につき3施設** となりますのでご注意ください。
- ・ **施設住所が同一の場合、事業内容が異なっても同時に申請はできません。**
- ・ 千葉県内の募金結果に応じ、助成対象とならない場合があります。ご了承ください。
- ・ 近年、インターネット購入により海外からの輸入等のため備品の到着が大幅に遅れる事例が見受けられます。備品の選定時に納期をご確認ください。なお、本助成は当年度助成のため、事業結果報告書類の到着が期限を過ぎると助成できません。
- ・ 助成決定後、助成で購入した備品の助成明示、事業報告書の提出、事業写真の提出等を求めます。適切な備品の使用が認められない場合、助成金の返還を請求する場合があります。

(様式1号)

記入例

令和5年度 NHK 歳末たすけあい<第2次助成(B)>申請書

書類提出日

令和5年 月 日

本団体の事業内容は下記の通りにつき、内容ご審議のうえ助成を受けたく、関係書類相添え申請いたします。

千葉県共同募金会会長 殿

電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 FAX番号 □□□-□□□-□□□□	
団体所在地	〒〇〇〇-〇〇〇 〇〇市〇〇町□-△-〇
団体名	社会福祉法人 〇〇会 ※社会福祉法人、更生保護法人、財団法人、社団法人、NPO法人、任意団体に限る。
団体代表者名	理事長 〇〇 〇〇
施設名	〇〇〇〇
施設所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇〇〇 □□-△△

記

助成申請額 168,000 円

※③「令和5年度NHK歳末たすけあい<第2次助成(B)>申請内訳」申請額(★)を記入

上記の用途内訳

費 目	金 額	摘 要 (品名・数量等)
別紙 (令和5年度NHK歳末たすけあい<第2次助成(B)>申請内訳に記載)	同左	同左

令和5年11月1日現在

法人認可年月日 ※ 任意団体は活動開始年月日		昭和55年5月5日		施 設 の 種 別		特養・生活介護・ 児童養護施設 等																																																			
施設認可年月日 (事業開始)		平成10年10月10日		定 員 数 ※ 申請施設の定員		定員または 登録者数 名																																																			
				現 員 数 ※ 施設の直近状況		利用者数 名																																																			
職 員 数 ※ 施設または団体		名		構 成 員 数 ※ 団体の加入会員		_____																																																			
資 産 ※ 団体の 状 況	区 分		金 額		内 訳																																																				
	基 本 財 産		円		建 物 : 土 地 :																																																				
	運 用 財 産		円		流動資産 : 固定資産 :																																																				
	負 債		円		流動負債 : 固定負債 :																																																				
	資産の総額		円		(直近の決算時点)																																																				
助成金を必要とする事由、その他参考事項																																																									
別紙（令和5年度NHK歳末たすけあい助成申請内訳）に記載																																																									
※その他参考事項があればここに記載																																																									
施設利用者の状況（10月末現在） ※ 高齢者の場合は要介護・要支援ごと（ショートステイは下段に記載）、実利用者人数。 (延べ人数不可) 障害者の場合は障害等級ごとの人数等を記載（計は現員数）。 下記区分に該当しない施設は合計人数のみ記載。							直近の共同 募 金 助 成																																																		
<table border="1"> <tr> <td>高齢者</td> <td>要介護 5</td> <td>要介護 4</td> <td>要介護 3</td> <td>要介護 2</td> <td>要介護 1</td> <td>要支援 2</td> <td>要支援 1</td> <td>なし</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>人 数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人 数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>障害者</td> <td>区分 6</td> <td>区分 5</td> <td>区分 4</td> <td>区分 3</td> <td>区分 2</td> <td>区分 1</td> <td>なし</td> <td></td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>人 数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>								高齢者	要介護 5	要介護 4	要介護 3	要介護 2	要介護 1	要支援 2	要支援 1	なし	計	人 数										人 数										障害者	区分 6	区分 5	区分 4	区分 3	区分 2	区分 1	なし		計	人 数									
高齢者	要介護 5	要介護 4	要介護 3	要介護 2	要介護 1	要支援 2	要支援 1	なし	計																																																
人 数																																																									
人 数																																																									
障害者	区分 6	区分 5	区分 4	区分 3	区分 2	区分 1	なし		計																																																
人 数																																																									

◎ 建物の新、増、改築の場合は、見積書及び設計図、備品等の場合は、見積書及びカタログを添付すること。
関係箇所のみ記入のこと。

令和5年度NHK歳末たすけあい<第2次助成(B)>申請内訳

施設種別	特別養護老人ホーム		
施設名	特別養護老人ホーム ○○○○	定員	50 名
氏 名	施設長名：○○○○ 担当者名：○○○○		
連絡先	TEL: ○○○○-○○○○-○○○○ / FAX: ○○○○-○○○○-○○○○ TEL(携帯): — — 連絡の取れる曜日・時間: 平日 10時～18時 E-mail: ○○○○○○○○		

	品名	メーカー名	型式	標準価格	値引後価格 (a)	数量 (b)	(a) × (b) 値引後価格計 (c) 税込
例	車いす	〇〇製作所	ABC-1111	100,000 円	66,660 円	4 台	266,640 円
	助成を必要とする事由、用途、その他参考事項	開設当初（H20 年）購入のものが経年劣化のため故障や、スムーズに動かないなど安全性に問題がある。また、利用者が増加し（今年度〇人増）受診、散歩等使用する際の必要数が不足。				費目	器具什器費
1	車いす体重計	〇〇〇〇	〇〇〇〇	112,500 円	112,500 円	2	225,000 円
	助成を必要とする事由、用途、その他参考事項	施設で使用している車いす用体重計が故障し、現在は職員が入居者を担いで体重を計測している。毎日使用する人数も年々増えているため、転倒リスクや利用者・職員の負担軽減を目的に、2 台導入したい。				費目	器具什器費
2				円	円		円
	助成を必要とする事由、用途、その他参考事項					費目	
3				円	円		円
	助成を必要とする事由、用途、その他参考事項					費目	
4				円	円		円
	助成を必要とする事由、用途、その他参考事項					費目	
5				円	円		円
	助成を必要とする事由、用途、その他参考事項					費目	
1 ～ 5 (c) の合計 (d)							225,000 円
(d) × 75% または 100% = 税込申請額 (★) 【千円未満切り捨て／上限額 20 万円】 (申請額 例の場合 助成率 75% は 199,000 円、100% は 200,000 円) 工事費・設置費、送料等が発生する場合はその費用込で記入。						★	168,000 円

申請額の上限は 20 万円
申請額は 1,000 円未満切り捨て
法人により (d) の合計額に
助成率 (75%、100%) を乗算する

※記入例の場合は合計金額 225,000 円だが、社会福祉法人の助成率 75% をかけた 168,000 円 (千円未満切り捨て) が助成申請額となる。